



=メッセージ=

島根県立島根中央高等学校
島根中央高等学校PTA広報委員会

困難な時こそ

子どもたちの成長のために

PTA副会長 竹下寛敏



日頃より PTA 活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

未だ続く新型コロナウイルスの影響により、今年度も従来の PTA 活動が行えない状況でいます。そんな中、少しでも思い出に残る学校行事が出来ないかと考え今年度は学園祭の時にバザーの代替行事として「選んで買える弁当」を販売しました。町内の飲食店のご協力を得ながら実施し、生徒たちの評判も良かったようです。

政府も感染防止対策を徹底しながら社会経済活動の回復を進めるための新たな対策を決定しました。これからはウイズコロナでの PTA 活動を行っていく必要があると思います。

生徒たちが、コロナ禍による活動制限で成長の妨げとならないよう、私たち大人は正しい知識で安全への取り組みをしながら、必要な体験ができる環境を提供していかねばなりません。

コロナ禍でも、変えてはいけないのが子どもの健やかな成長を願う大人同士の関わりと協力だと思います。先生方、保護者、地域の方々が長年にわたり積み上げてきた関係を活かし、この困難な状況下で知恵を出し合う時期ではないでしょうか。

三年生のわが子も入学した時からコロナの影響を受け本来の高校生活が送れていませんが、このような状況下でも学校行事や普段の学校生活において楽しく取り組んでいる話を聞いてとても嬉しく思います。学校内でのコロナ対応においては夜遅いマチコミメールを見て、深夜まで対応して頂いた校長先生をはじめ、先生方のご苦労がどれ程大変であったか想像に難くありません。改めて感謝申し上げます。

島根中央高校の魅力

教頭 繁田雅行



私が本校に赴任して9か月が経とうとしています。

生徒たちは、校内で出会ったときに気持ちのよい挨拶をしてくれますし、それぞれの場面で為すべき役割を果たしてくれています。学園祭では仲間と協働し、最善のものを作り出す姿が見られた取り組み、毎日ひたむきに練習に励む部活動、親元を離れ仲間と過ごす寮生活を通して成長する姿が見られます。

本校では様々な活動面で、教職員や保護者以外に、コーディネーター、地域の方々、役場の方々、寮生の場合には、舎監さんや炊事員さん、まち親さんなど、周囲の大人たちとのかわりが生徒に大きな影響を与え、支援してくださっています。いろいろな人が関わる多様な空気が学校の中に充満している環境が本校の魅力のひとつです。

魅力づくりには、コーディネーターという人材は欠かすことができません。本校では7名のコーディネーターを配置し、外部との連携、大学入試支援、明日とび探究と名づけられた総合的な探究の時間、県外からの入学者の募集や寮のサポート、部活動や広報活動など多岐にわたります。

高校にとどまらない町ぐるみの教育魅力化として、地域ではこれまでに築いてきた本校生徒との関係性を基に、卒業後も町とのつながりを維持し町への帰郷につなげるよう、イベント情報や本校の様子、恩師からのメッセージなどの動画配信、就職促進事業も計画されています。

本校での3年間は、多くの大人との出会いが土台となり、その生きる姿に影響を受けて育っていきます。高校卒業後、大学等卒業後も再び地域へ戻り、この地での暮らしや就職を選択し、期待しています。

中・四国地区高P連大会に参加して

教頭 繁 田 雅 行

7月26日(火)愛媛県松山市において、「笑媛(えひめ)から始まる絆づくり」無限の可能性を秘めた子どもと共に「」をテーマに開催されました。新型コロナウイルス感染症流行後の明るい社会を目指す、起爆剤となるような大会となるよう、熱心な研究協議、発表が行われました。

開会行事の後、元サッカー日本代表監督で、現在は(株)今治、夢スポーツ代表取締役会長を務め、日本サッカー協会副会長でもある岡田武史氏より、「今治からの挑戦!」と題して記念講演がありました。岡田氏は「今治モデル構想」に基づき、選手や指導者の育成だけでなくサッカーを楽しむ機会を提供し、サッカーで人々に勇気と希望、感動と笑顔をもたらし、今治を人々が集まる街にしたいと熱く語られました。「夢を語ると人が動き始める。すると町が動き始める。次世代を担う子どもたちが夢を残していききたい。心の豊かさを大切に社会創りに貢献していききたい」と熱いメッセージが送られました。

続いて、7つの高校から高校生による高校魅力化の取り組みの発表があり

ました。愛媛県では、13の高校で全国募集「えひめの愛顔(えがお)留学」を実施しており、学校存続のため、離島・分校等の学校の特色、地域の特色を活かした高校の魅力づくりに取り組んでいる様子が伝わってくる発表でした。

その後、研究協議が行われ、3つの高校のPTAによる、地域と共に歩み、連携するPTA活動の発表がありました。今大会は3年ぶりの開催となりましたが、大変有意義な時間を過ごすことができる大会でした。なお、今大会は講演を除き、12月31日までアーカイブ配信されています。マチコミメールでアドレスをお知らせしておりますのでこの機会にぜひご覧ください。



バスツアーに参加して

三年生保護者

大 中 久 美

10月21日(金)に行われた「保護者と教職員のためのいわみ仕事発見バスツアー」に参加させていただき、自分の知らなかった島根県の魅力をひしひしと感じた、学び多き一日でした。島根の大自然を見ながら観光バスで移動し、その中でお話を下さった西部県民センターの方が各企業の特徴を事前にご紹介していただけたので、企業の見どころが明確になり、短時間でしたが分かりやすかったです。

1 社目の企業では、多品種、小ロットに対応出来ることが強みで、生き残る技と、昔ながらの製法についてもご紹介いただき、社長様のブレないお考えと方針を教えていただきました。また、社員育成に対しても、力を注いでおられ、「人材」に熱心な姿に安心感を感じました。

2 社目の企業は、社内がワンフロアになっており、社員皆が顔見知りで、共有しやすい環境になっていることに驚きました。大変素晴らしい環境の中、日本海に面したオフィスでもあり、ナイスビューの景色を見ながら仕事もでき、社員食堂と保育園の完備もあるため、社員をととても大切にしている様子

がうかがえました。

3 社目の企業も福利厚生がしっかりと考えられ、休憩場所はオシャレなカフェ系の食堂で、皆がリラックス出来る空間作りがうかがえました。

4 社目の企業では、工事の作業をコンピュータで管理し、安心・安全な作業を十分心掛けていることがよく分かりました。地域の方々にも分かりやすい3D工事内容を表記し、地元をととても大切に企業ということが実感できました。

今後、自分の子どもが就職を考える際、4社とも安心出来る企業だと感じました。

また、生徒の皆さんが島根県の魅力を感じながら、楽しく安心して過ごせる環境を、未来を見据えて改善していかうと感じた一日でした。



4者フォーラムに参加して

二年生保護者

浜田 敏喜

去る11月25日(金)に大田市で開催された、保護者・教職員・企業・行政が連携して、特に島根県西部の活性化を目的とした4者フォーラムへ参加してきました。

フォーラムでは島根県内の特に西部地区で活躍されている企業が、地元出身の若手職員を引き連れ、企業の紹介や若手職員のパネルディスカッション、4者での意見交換などのフリートークも行いました。

若手職員のパネルディスカッションでは、入社3〜6年の県西部の高校出身の若手職員が様々な質問に対してしっかりと受け答えができており感心していました。

フリートークでは9ブロックに分かれ、企業の方や若手職員、教職員の方と意見交換も行いました。その中には、県内企業の仕事の内容や、人材不足の話などもありました。

私は10月にバスツアーにも参加させてもらいましたが、高校のPTAになって初めて県内企業の方とお話することができ、県内には様々な良い企業、最先端を行く企業もあることを知りました。

私の住む美郷町では、このような大きな企業はもとより高校もありません。保護者の立場としては、子供たちのやりたいことを将来の仕事としてほしい反面、地元へも残ってほしい気持ちもあります。今回のフォーラムの企業を参考にしながら、その他にも県内には様々な良い企業があるはずですので、「県内、地元に残るのであればこんな仕事もある」といった、子供の将来の選択肢が増やせるようにしたいです。

また、今回のような企業見学や企業との懇談会などを中学生保護者から参加できると、早い段階で地域の魅力を知ってもらえ、保護者と子供双方で進路の選択幅が広がる良い機会となるのではないかと思います。

PTA奉仕作業



8月20日(土)、保護者16名、教員10名、生徒4名で体育館裏の側溝掃除を行いました。大量の土砂や枯れ枝を取り除く作業は大変でしたが、おかげさまで2学期以降は整った環境で学校生活を送ることができました。暑い中ご参加いただいたみなさん、ありがとうございます。

学園祭PTAバザー

9月3日(土)、役員・評議員でお弁当販売を行いました。利用した生徒たちは、数種類の中からどのお弁当にするか楽しそうに選んでいました。参加された方の感想です。

●私自身もPTAバザーは初めてでしたが、初の試みということもあって無事に終了するか不安と期待でいっぱいでした。当日は、たくさんの方の保護者の方や先生方にお世話になりました。みんなワイワイと楽しい時間を共有できました。また、生徒達がどれにしようかと選んでいる姿を見て、少しは学園祭らしいPTAバザーになったかな…と安心しました。

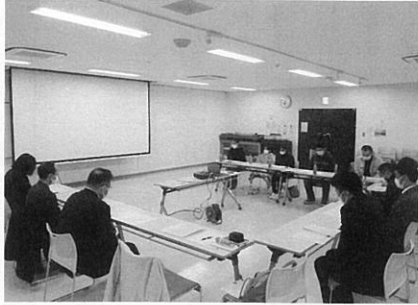
●「お弁当の種類あるよ、選んでね」と言うのと「やったあ!!」と元気に選びに行く姿や、食べ終わってゴミを持ってきた時「ごちそうさまでした。おいしかったです。」と言ってくれたりしてとても嬉しかったです。文化祭は見ることでできませんでしたが、子どもたちの表情から楽しんでいることがうかがえました。初めての試みということで、今までのバザーの様子が分からないのですが、子どもたちが喜んでくれたのであれば良かったと思います。



邑南地区PTAに参加して

二年生保護者

佐々木 勲



12月2日(金)、邑南地区PTAが開催され参加しました。開始前には文化祭で演奏する吹奏楽部の映像が流され楽しませて頂きました。会合の内容は、学校に関する話題や課題の共有、スクールバス運行についての意見交換等です。学校の取り組みについての報告では、先生方がコロナ禍でも最大限活動できる様に苦心されているんだなあと思いつながらお話をうかがいました。また、スクールバスの運行については、「この時間帯に運行があったら便利」や、「遅い時間帯の運行はありがたい」等の意見があり考えを共有でき、有意義でした。会合が進むにつれ話題も広がり、他の保護者の方の我が子に対する思い等も聞け、共感もありました。先生方を交えての話は、生徒同士や地域の方々、様々な人との関わり合いも知る事ができ、貴重な時間を過ごせました。ありがとうございました。

大会結果等報告



- ①部活動を終えて(または今年度の活動)への思い
- ②後輩へのメッセージ

【カヌー部】

①日本一のカヌー場で3年間カヌーに取り組み、偉大な先輩方の後を継いで約1年間キャプテンをして、心身共に大きく成長したと思います。自分自身ラストレースとなったジュニア選手権大会のK14500mでは、本校の2艇だけでなく、一年次から何度も共に競い合った大分チームとも隣のレーンで漕ぐことができ、とても嬉しかったです。入学から3年間、コロナの影響で苦しいことも多くありましたが、変わらず支えていただき指導してくださった先生方、地域の方々OBや仲間、そして寮生でありながら何一つ不自由なく部活動に取り組ませてもらった家族に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

②すばらしい後輩達に囲まれ、毎日切磋琢磨して練習できました。同じ目標や志を持った人同士で艇を並べて競い合える毎日の練習は当たり前のように思えますが、今しかできない貴重な経験です。お互いを思いやって、仲間を大切に練習して欲しいです。「意思あるところに道は開ける」夢や目標に向かって努力し続ければいつか必ず道は開けます。堀田先生をは

じめ、学校の先生方、地域の方々、家族に感謝の気持ちを忘れずこれからも頑張ってください。ずっと応援しています!! (三年 清水 慧)

【令和4年度全国高等学校総合体育大会】 7月31日(日)～8月6日(土)

男子カヤックシングル
植出 土虎
2000m 準決勝4位
5000m 準決勝6位

男子カヤックペア
河野 賢晃・河野 文晃
2000m 7位
5000m 9位

男子カヤックフォア
植出 土虎・大見 省吾
吉村 颯人・河野 賢晃
2000m 4位
5000m 3位

【第18回日本カヌースプリントジュニア・ユース小松大会】
9月8日(木)～9月11日(日)

男子カヤックシングル2000m
3位 植出 土虎

5位 河野 賢晃

6位 大見 省吾
男子カナディアンシングル2000m

6位 宇田川樹生

7位 中島 聡太
男子カヤックシングル5000m

4位 植出 土虎

8位 大見 省吾
9位 兒島 生知
男子カヤックペア5000m

1位 植出 土虎
松本貢輝ブライアン

3位 河野 賢晃・河野 文晃
5位 兒島 生知・河村 大樹
男子カヤックフォア5000m

1位 吉村 颯人・兒島 生知
河野 賢晃・河野 文晃
男子カナディアンシングル5000m

4位 中島 聡太
男子カヤックシングル1000m

1位 植出 土虎
5位 松本貢輝ブライアン
7位 吉村 颯人
8位 河村 大樹
9位 大見 省吾

男子カナディアンシングル1000m
5位 中島 聡太
8位 谷地 太陽

女子カヤックフォア5000m
3位 宮本 光姫・河端 風花

品川 聖奈・藤倉 萌
女子カヤックペア5000m
3位 河端 風花・品川 聖奈

【2022アジア・パシフィック大会】
9月29日(木)～10月2日(日)

U16カヤックペア5000m
3位 河野 賢晃・河野 文晃

U16カヤックフォア5000m
3位 河野 賢晃・河野 文晃

U16カヤックフォアミックス5000m
1位 河野 賢晃・河野 文晃

U16カヤックリレー2000m
2位 河野 賢晃・河野 文晃

【いちご一会とちぎ国体2022】
10月8日(土)～10月11日(火)

男子カヤックシングル5000m
準決勝

6位 植出 土虎

男子カヤックシングル200m

準決勝

4位 植出 土虎

男子カヤックペア500m

決勝

2位 植出 土虎・河野 賢晃

男子カヤックペア200m

決勝

3位 植出 土虎・河野 賢晃

男子カナディアンシングル500m

準決勝

8位 中島 聡太

男子カナディアンシングル200m

準決勝

5位 中島 聡太

女子カヤックペア500m

準決勝

3位 和泉凜音・高橋菜々香

【第10回中国高等学校新人カヌースプリント選手権大会】

10月22日(土)～10月23日(日)

男子カヤックシングル500m

1位 植出 土虎

3位 兒島 生知

4位 松本貢輝ブライアン

5位 河野 文晃

6位 河野 賢晃

男子カヤックペア500m

1位 植出 土虎

松本貢輝ブライアン

2位 河野 賢晃・河野 文晃

3位 兒島 生知・河村 大樹

4位 吉村 颯人・品川 蓮

6位 置名 斗空・加藤 凜久

男子カナディアンシングル500m

4位 谷地 太陽

男子カナディアンペア500m

5位 宇田川樹生・岩坪 權豊

女子カヤックシングル500m

6位 藤倉 萌

女子カヤックペア500m

2位 品川 聖奈・藤倉 萌

4位 宮本 光姫・河端 風花

男子リレー

1位 河野 賢晃・谷地 太陽

河野 文晃・吉村 颯人

2位 植出 土虎・宇田川樹生

松本貢輝ブライアン・品川 蓮

3位 河村 大樹・岩坪 權豊

兒島 生知・置名 斗空

女子リレー

2位 藤倉 萌・河端 風花

品川 聖奈・宮本 光姫



【陸上競技部】

①とても短く感じる3年間でした。部活動を通して、単に身体や技術だけではなく、人間性も大きく成長できたと思います。最後まで、指導者、部員、周りの方々の支え、応援があったため頑張ることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。本当に最高で最強の陸上競技部です。

②一緒に日々の練習や大会に出場することができて、とても楽しかったです。これからも苦しく、しんどい練習、経験があると思いますが、そうした過程を大切にして頑張ってください。自分を信じて続けていければ、良い結果が出ることもあります。そして、周りの方々への感謝も忘れず、一生懸命に励んでください。応援しています。

(三年 吉迫 大成)

男子800m

1位 安部 暁生

男子1500m

2位 安部 暁生

男子400mハードル

3位 伊藤 昌直

【第31回 中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会】

9月30日(金)～10月2日(日)

男子800m

3位 安部 暁生

男子1500m

8位 安部 暁生

男子400mハードル

出場 伊藤 昌直

【いちご一会とちぎ国体2022】

10月8日(土)～10月11日(火)

男子5000m競歩

2位 吉迫 大成

男子800m

出場 安部 暁生



【剣道部】

①約2年半、コロナ禍の影響で多くの活動が制限されましたが、周りの仲間や先生方、家族などに支えてもらい、剣道ができる環境にいることをありがたく感じました。コロナ禍で剣道をするのは難しいという意見も

ありましたが、長い間続けることができず、高校生活最後の中国大会では正直悔いが残った試合でしたが、剣道をして良かったという気持ちで強くありました。支えてくれた方々に感謝しかありません。剣道をさせてくれて本当にありがとうございます。

②皆、頼りない私についてきてくれた心から本当にありがとう。この部活は少人数で先輩・後輩関係なく気軽にわいわいしていたんじゃないかと思いません。毎日くだらない話をして笑ったり、試合で良い結果が出せなくて落ち込んだり。そんな日々でも当たり前に皆と剣道をしているときが一番楽しかったです。毎日自分たちを支えている人たちに感謝の気持ちを持って楽しんで剣道しておいで！
(三年 松本 愛子)



【令和4年度島根県高等学校剣道選手権大会】 10月22日(土)～23日(日)

- 1回戦
- 矢内 紗葉 × ○ 出雲商業
- 浜田 愛美 × ○ 大田
- 松原 誘治 × ○ 大田

【男子硬式野球部】

①夏の大会に負けた時、今までさまざま形で応援してくださった方々や苦しい事でも共に前を向いてきた仲間を思い出し、もう一緒に野球が出来なくなると思うと、とても悔しかったです。後悔したことを覚えていきます。ですが、試合に負けた時に後悔するほど野球に本気で打ち込めたことには、後悔はありませんでした。そのような環境をつくってくださった島根中央高校には本当に感謝しています。

②今ある環境をあたりまえだとは思わず、日頃の練習を頑張ってください。後輩達を応援している方はたくさんいます。是非自分達の代わりに甲子園に連れて行ってください。応援しています。
(三年 佐々木力章)

【全国高等学校野球選手権島根大会】

- 7月16日(土) 島根中央 2-19 矢上
- 9月16日(金) 島根中央 4-11 安来

【女子硬式野球部】

①「夏の大会が一番楽しかった」部員のみんながこう言っているのを聞き、島根中央高校で大好きな野球を大好きな仲間とやり切れたことをとても嬉しく思いました。一発勝負の舞台で勝ち続けることの難しさを感じましたが、同じ目標に向かい41人で戦い抜いたことは大きな財産となりました。支

えてくださった全ての方に感謝しています。本当にありがとうございます。

②二年生、一年生が野球に対して熱い気持ちを持ち、真正面からぶつかってきてくれたことで三年生は常に前向き、上を目指すことが出来ました。夏大で野球を心から楽しみ勝った経験と、1点差で勝ちきれずに負けて悔しかった経験を心に留めて、来年の夏の自分たちの姿をイメージしながら、全において感謝の気持ちを忘れず頑張ってください。ずっと応援しています。
(三年 松下 瑞季)

【全国高等学校女子硬式野球選手権大会】

- 7月22日(金)～8月2日(火) 2回戦 島根中央13-5 新田
- 3回戦 島根中央4-5 秀岳館
- 【女子硬式野球選抜チーム強化プログラム2022】 11月3日(木)～4日(金) 出場 松下 瑞季

【第8回女子硬式野球西日本大会】

- 11月12日(土)～13日(日) 1回戦 島根中央8-4 神村学園
 - 2回戦 島根中央1-3 東海ネクサス
 - 2位トーナメント 1回戦 島根中央3-2 MSH医療専門学校
 - 2回戦 島根中央2-2 京都両洋
- (タイムブ레이크 規定により抽

選結果 勝利)

3回戦 島根中央0-5 福知山成美

【バレーボール部】

①コロナ禍でなかなか思うように部活動ができない時期もありましたが、たくさんの方々を支えられ、大好きな仲間とバレーボールができたことを嬉しく思います。部活動を通して、みんなと同じ目標に向かって励みあう楽しさや喜びを感じることができました。これまで支えてくださった先生方や保護者の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。

②今まで同じ目標に向かって一緒に頑張ってくれてありがとう。みんなのおかげでも楽しい時間を過ごすことができました。これからは、周りの方々への感謝を忘れず、一生懸命頑張ってください。今後もしっかりと応援しています。
(三年 泉 寧史)

【石見地区高等学校バレーボール選手権大会】

- 10月22日(土)～24日(月) 予選 島根中央2 25 25 | 21 16 0 益田
- 島根中央0 21 16 | 25 25 2 石見智翠館
- 順位決定 島根中央2 27 9 25 | 25 25 20 1 明誠

島根中央 0
 (19 16 | 25 25) 2 津和野

結果 第3位

【島根県高等学校バレーボール選手権大会】
 11月11日(金)

1 回戦
 島根中央 0
 (19 9 | 25 25) 2 邇摩



【ソフトテニス部】

①私はこの3年間でたくさんの人と出会い、たくさんの方のことを学ぶことができたと思います。自分たちで練習メニューを考え、効率の良い練習をするために時間の使い方について毎日考えてきました。チームをより良いものにするために話し合ってきたことや悩んだことは、私にとっても大きな力になったと身に染みて思います。

②大会近くになると、チーム内が緊張感で溢れる様子を私は今でも思い出します。先輩、後輩でペアを組むことが多々ありましたが、一緒に最後まで戦うことができて本当に良かったです。常に目標を持ち続け、大会で自分の理想のプレーができるよう、心の底から応援しています。
 (三年 星野加奈子)

【島根県ソフトテニス選手権大会】

9月17日(土)～18日(日)

〈女子個人戦〉

- 松田 詩音・高崎 彩名
1回戦 1-4 大社
 - 大畑 真菜・渡津 夢姫
1回戦 1-4 松江北
 - 西谷 優月・遠藤いちか
1回戦 1-4 三刀屋
 - 福田 杏莉・大西彩海子
1回戦 4-1 平田
 - 2回戦 0-4 石見智翠館
 - 山藤 光葉・佐々木美遥
3回戦 0-4 出雲北陵
- 【島根県ソフトテニス新人戦】
 10月28日(金)～29日(土)
- 〈女子個人戦〉
- 松田 詩音・高崎 彩名
1回戦 0-4 松江東
 - 福田 杏莉・後川恵莉乃
1回戦 0-4 安来
 - 大畑 真菜・渡津 夢姫
1回戦 4-2 三刀屋
 - 2回戦 0-4 出雲北陵
 - 西谷 優月・遠藤いちか
1回戦 0-4 松江商業
 - 山藤 光葉・佐々木美遥

2 回戦 0-4 松江西
 〈Bトーナメント〉

西谷 優月・大西彩海子
 1 回戦 0-3 吉賀
 〈女子団体戦〉

1 回戦 島根中央 1-2 江津

【男子バスケットボール部】

①今年度は三年生がいない中での活動で、最初は大会や練習試合でなかなか勝つことができませんでした。少しずつ部員数が増えてきてチームとしての雰囲気もよくなってきて、最初の頃に比べてとても成長することができました。

②(来年度にむけて)

来年度は、県総体ベスト8という目標に向けて、日頃の練習からみんな声をかけ合い、練習の最初から最後まで集中してがんばりたいと思います。
 (二年 服部 叶夢)

【島根県高等学校バスケットボール選手権大会】 10月28日(金)～30日(日)
 島根中央 50-64 大田

【女子バスケットボール部】

①長いように思えてあつという間の3年間でした。部活動を通して、かなり成長することができたと思います。最後まで不自由なくバスケットを続けることができたのは、周りの方々の支えがあったからなので、感謝の気持ちでいっぱいです。

②人数が少なく、大変なこともたくさんあると思いますが、お互いに助け合って、乗り越えてほしいです。後悔が残らないよう、バスケットを楽しんでください。応援しています。
 (三年 奥羽場杏里)

【吹奏楽部】

①支えて下さった先生方、保護者の方々、地域の方々には感謝を伝えたいです。コンクールや定期演奏会から日々の練習まで、私たちの力だけではやり遂げることができなかったと思います。部員で工夫し作り上げた定期演奏会では多くの方にご来場いただき、楽しかったという言葉もいただけて達成感を感じることができました。

②みんなが心一つにして協力することがとても求められるけれど、それは簡単なことではないと思います。一人一人が部活動の一員であるという自覚を持って取り組めば、ぶつかることがあっても、きつと上手くいくと思います。何事にも感謝を忘れずみんなの良いチームを作ってほしいです。ありがとうございました。
 (三年 吉田 茉生)

【第63回全日本吹奏楽コンクール島根県大会】 8月6日(土)

〈高等学校小編成の部〉 金賞
 【第61回島根県高等学校音楽コンクール】 9月13日(火)

〈金管部門〉
 金賞

日野原 楓

〔木管部門〕

金賞

岸田 秀斗、有田 美乃里

銀賞

則木 若菜、増谷 稟



〔パソコン部〕

①他校の生徒さんたちは、自分たちと違ってキーボードを打つ速さがとても速かったです。タイピングは授業でも練習しました。最後の大会では自己新記録だったので、良かったです。

②現在、一・二年生の部員がいまません。タイピングは将来に繋がるので、パソコンなど興味がありましたら、是非入部してください。

(三年 中原 浩輔)

〔写真部〕

①2年間ほど、島根中央高校が事務局というところで、会場の設営、来客の対応など初めてのことで、皆戸惑いつつも頑張って仕事をしました。全員働き者で礼儀もよく、島根中央高校としての誇りを持ちながら行動している姿は、他の高校の方々にも輝いて見えていたと思います。私は、写真を撮る楽しさ、仲間と協力して成し遂げる楽しさ、他にもたくさんのお話を部活動を通して学びました。ありがとうございました。

②まだまだコロナ禍ということで、部活動に何かしらの影響があるかもしれませんが、自分が好きなように撮り続けてください。応援しています。

(三年 大中 結衣)

【とうきょう総文2022(第46回全国高等学校総合文化祭)】

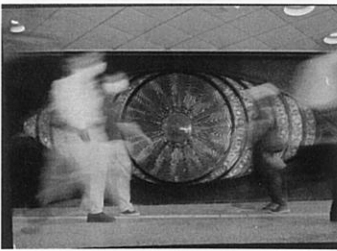
撮影会

優秀賞

和泉

哲 「深淵を覗く時」

7月31日(日)～8月4日(木)



「深淵を覗く時」

〔秋季写真コンクール講評会〕

11月2日(水)

特選 中島 愛梨
入選 尾崎 孔太、中島 愛梨

〔美術部〕

①3年間の学校生活の中で、一番楽しくて、やりがいがあった、思い入れのある場所でした。文化祭や高校美術展の作品制作で、毎回学校に残って、切ギリギリまで取り組むのはとても大変でしたが、それ以上に楽しく、終わった時は達成感がありました。

②一緒にお絵描きするのも、趣味の話をするのもとても楽しかったです。先輩、後輩みんなが仲良く、和やかな良い部活なので、これからもみんな仲良くしてほしいです。これからも制作など色々頑張ってください！

(三年 竹下 万尋)

〔茶道部〕

①コロナウイルスの影響もあり、いろいろな制限の中ではありませんでしたが、昨年度に引き続き文化祭でのお茶席の出席を行うことが出来ました。普段お世話になっている先生方や友達にお点前を披露するよい機会になりました。今後も茶道を心から楽しみ、周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに、練習を励んでいきたいと思えます。

②少ない練習の中、覚えなれないけど、先生の温かいご指導の下、これからの活動も一緒に頑張ってくださいませよう。(二年 吉田 優海)

編集後記

まだまだ続く新型コロナウイルス感染症の影響で学校の行事や部活動も制限される中、多くの皆さまの寄稿により2学期に行われたPTA活動報告や各部活動大会結果報告を「Message」38号に載せて発行することができました！ご協力いただきました皆様本当にありがとうございます。引き続き今年度最後39号の編集につきましても協力宜しくお願ひします。

今年も残りわずか、新型コロナウイルスだけでなくインフルエンザの感染拡大が心配されていますが健康には十分に気をつけて良い年を迎えてください。